



2020～2021 年度
国際ロータリーのテーマ

Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3階
- ◆会長 / 黒澤 明男
- ◆副会長 / 小林 秋生
- ◆幹事 / 加藤 輝男
- ◆広報・情報委員長 / 朝倉 俊次

NO. 1512 令和2年12月22日



◆点鐘	黒澤 明男 会長
◆SAA	望月 完 委員
◆ソング	それでこそロータリー

【会長挨拶】 黒澤 明男 会長

第2回、東信第一グループ、会長・幹事会が12月17日(木)佐久ランドホテルで開催され加藤幹事と参加しました。会議の内容につき報告いたします。

1. 東信第一グループ第二グループ合同IM・会員セミナーについて
2月14日(日)上田東急 REI で開催予定であるが事前準備から当日までの期間が長く現在の新型コロナウイルス拡大の状況を鑑みると残念ながら中止せざるを得ないと決議されました。
2. 東信第一グループ懇親ゴルフ大会開催について
前回優勝クラブ佐久 RC より、中止を含めた開催方法はコロナウイルスの状況次第で判断すると報告がありました。
3. 広報誌「とわいえ」を利用した公共イメージ向上 PRについて

昨年3月27日(金)掲載であったが、本年は2月26日(金)に行く。当クラブでは例年と同じく掛川、渡辺、小林会員のご協力をえて、ツルヤさんユウワさんアイカムさんの協賛広告で参加することとなっております。ご協力いただきます 3社の会員の皆様へ感謝申し上げます。

早いもので、あとわずかです。本年も終り大晦日迎えます。さて大晦日の年取魚といえは関東は鮭、関西は鰯といわれていますが会員の皆さんのお宅はどちらでしょうか？昔から年取り膳の主役は「取取り魚」といわれる魚で、その魚種には地域差があり西日本では「鰯」東日本では「鮭」が用いられてきて、その境界線は新潟の糸魚川から静岡にかけて日本列島を縦断するフォッサマグナとほぼ一致します。年取り膳のあとはおせち料理となりますが、一年中、家事に追われる女性達を水仕事から解放するための正月料理＝おせち料理が定着しました。

正式なおせち料理の重箱は5段です。五の重には椀種や予備の野菜を入れるのは関東も関西も一緒ですが、関東では、二の重が焼き物、三の重が煮物、与の重が酢の物に対して関西では、二の重が酢の物、三の重が焼き物、与の重が煮物となっており、また、無病息災と豊作を願うためのおせち、関東は「田作り」関西は「たたきゴボウ」となっております。関東と関西の味の違いは皆さんご存知の通りです。さらにお雑煮も正油ベースと白味噌使用、焼いた角餅と煮た丸餅など関東と関西とくらべだしたらキリがないほど多くの違いがありますが！

【幹事報告】 加藤 輝男 幹事

1. 東信第一グループ相馬徳太郎ガバナー補佐よりIM・会員セミナー(令和3年2月14日(日)中止)
2. 小諸青年会議所より新型コロナウイルス感染症に伴う誹謗中傷等から市民を守る 共同宣言文賛同礼状
3. 例会変更
軽井沢RC 1月4日(月) 通常例会
1月11日(月) 定刻受付なし
佐久コスモスRC 1月4日(月) 定刻受付なし
1月25日(月) 定刻受付あり
2月15日(月) 定刻受付なし
小諸RC 1月6日(水) 定刻受付なし
1月20日(水) 定刻受付なし
千曲川RC 1月6日(水) 定刻受付なし

4. 週報

東御RC

・12月29日(火)、1月5日(火)定款による休会

【本日の配布物】

週報 1511号、理事会報告、新年会案内

◆出席報告 前田 博志 委員

会員数	21名	出席義務者	21名	免除者	0名
本日	出席	17名			
	事前 MU	0名	80.95%		
前々回(12/1)	MU	0名	80.95%		

◆ラッキー賞

NO. 18

田中 陽介 君

◆ニコBOX 川野 義春 委員

黒澤 明男君	一年間お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。
加藤 輝男君	幹事を初めて6ヶ月がたち、早い物だと思えます。下半期もよろしくお願い致します。
前田 博志君	一年間ありがとう。
小池平一郎君	今年は大変な年でしたが、来年は良い年になって欲しいものです。今日は金井の誕生日です。
望月 完君	私事ではありますが、次女がバスケットボールの全国大会に行ける事になり、凄く嬉しく思います。皆様には大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

橋詰 希望君	一年間、個人的にも大変な年でした。来年は良い年になるように願っています。	朝倉 俊次君	一年間、ありがとうございました。何かとお気使い頂き本当に感謝申し上げます。
田中 陽介君	今年も一年ありがとうございました。沢山の大切な「言葉」を宝に来年も頑張りたいと思います。	川野 義春君	半年間、ありがとうございました。来年もよろしくお祈りいたします。

【本日のプログラム】「上半期を顧みて」



「上半期を顧みて」黒澤 明男 会長

(1)新型コロナウイルス感染防止対策

- A. 例会の休会 7/7、7/28、8/18、9/8
- B. 例会食事会なし弁当持ち帰り 7/21、8/4
- C. 国歌君が代・ロータリーソング斉唱なし 7月～11月
- D. 納涼夜間例会・合同夜間例会(ゴルフ)・クリスマス家族夜間例会中止

- E. 地区大会短縮、縮少開催。4名のみ参加
- F. 八朔大相撲中止 9月6日
- G. 外部よりの卓話依頼見合せ
- H. 家族親睦旅行未定

(2)ガバナー公式訪問 9月15日、バナー補佐事前訪問 9月1日

(3)会員増強 10月13日 倉本浩行さん入会

(4)次期役員・理事選出、次々期会長選出 11月10日指名委員会

新型コロナウイルスの影響による変則的はロータリー活動となりましたが小林副会長、加藤幹事、各委員長、会員の皆様、そして事務局の掛川さんのお蔭で無事上半期を過ごせましたこと感謝申し上げます。今年最後の例会となりますが、会員の皆様とご家族の皆様、事務局の掛川さんが良き年を迎えられますことお祈り申し上げ上半期の報告といたします。



「上半期を顧みて」小林 秋生 副会長

コロナ禍の環境の下、数々の催しが影響を受けて中止になりましたが、昼例会は何とか続けられております(全回数ではないが)これはいろいろな防染対策の工夫など、黒澤会長のリーダーシップ、また皆さん個々のご努力によるものと思います。食事中以外はマスク着用、食事中はなるべく会話を控え、あるいは小声で、またプログラムを含めて1時間以内ではありますが効率の良い運営で時間短縮に努力する。

このことは、これからも最低限、努力を続けなければと思われま。またこの社会、年末・年始の経過が重大であると思われまますが、皆さんはいかがお考えでしょうか。それにしても、早く神経質でない例会開催を願って止みません。



「上半期を顧みて」加藤 輝男 幹事

私、初めての幹事役で最初は何をどうやっていけば良いのか不安もありましたが何とかここまでこられたのも先輩会員の皆様方のご指導が大変良かったと有難く感謝しております。反省するところは反省をし、下半期に生かして行けば良いのかなと思っております。

会長・幹事会に今年2回ほど出席させて頂きましたが、各クラブの現状報告とか、クラブでのやり方もいろいろ違うところがあるのかなと感じ、他のクラブとはこんなに違うよと独自

の試行錯誤で小諸浅間ロータリークラブが発展していけば他のクラブの人達からも注目され、お互いが切磋琢磨してより良いロータリーが生まれてくるのではないかなと思います。

今年も飯綱山公園の草刈りが有りましたが黒澤会長の指導のもと、だんだんと上手に出来、希望も湧いてまいりました。有難うございました。コロナが長く続くと思いますが、小諸浅間ロータリークラブの会員の皆様方は絶対感染しないように注意をし、下半期を全員で力を合わせ、小諸浅間ロータリークラブを盛り上げて行ってほしいと思います。



「上半期を顧みて」 会員増強委員会 橋詰 希望 委員長

コロナの影響でクラブ活動もままならなかった約1年です。その中で昨年度から、小山等さん、川野義春さん、田中陽介さんが入会していただきましたが、例会も開かれないうち、ロータリーの活動を体験することが少なく、申し訳ない思いです。

今年度はこもろ布引いちご園の倉本浩行さんが入会していただき感謝しております。47歳という若さで小山等さん44歳に次ぐ若手でクラブの活動も活発になることと思

います。スポンサーの前田さん望月さんにお礼を申し上げます。

12年前私は同じ増強委員長を仰せつかり、入会していただきたい方のリストを作成していました。今回そのリストを改めて見ましたら、芳光の美齊津さんと、倉本さんのお父さんの名前がありました。素晴らしい方には継続してお声をかけ続けることが大事だと痛感致しました。

今後の増強はやはり我々メンバーが楽しく活動し、候補者にも楽しい集まりですと言えるクラブにしていくことが一番大事だと思います。

まだまだ厳しい環境で私たちの活動にも制限がありますが、工夫をしながら今できる楽しいことをしていきたいと思



「上半期を顧みて」 クラブ広報・情報委員会 朝倉 俊次 委員長

活動の内容が把握出来ませんでした。

コロナ禍で人が集うことも自粛され、活動できる場面が生じなかったことも理解が進まない一因であったと思います。下期は勉強できればと思いますのでご指導の程よろしく願

い致します。



「上半期を顧みて」 クラブ運営委員会 両川 博之 委員長

本年は、2月ごろから新型コロナウイルスの流行が広がり、4月には緊急事態宣言があり、日本社会に、多大な影響を及ぼしました。

その様な中、今季7月より本年度小諸浅間ロータリークラブ上半期が始まりました。そして例会運営に置きましても、多大な影響がありました。

10月までは会食なしの例会が行われ、コロナ感染予防の休会等もあり、合同夜間例会、クリスマス家族夜間例会等も休会になりました。

その代わりに夜間例会中止時には、音羽さんの弁当、またクリスマス会中止時にはオードブルなど皆さんにお届け出来たことは、良かったと思います。出来る範囲内の、例会運営に協力して頂きました委員、会員の皆様に感謝申し上げます。

また、各例会におきましては親睦に満ちた楽しい例会を、開催出来たと思います。慣れない委員長のうえ、コロナ禍の例会変更など、お役に立てなかった事も、多々あったと思います。

下半期は、コロナが終息し通常のクラブ運営の基本である、例会運営が通常通り開会出来る事を切に願うばかりです。



「上半期を顧みて」 出席・ニコBOX委員会 鴨下 直哉 委員長

2020年8月4日自己小伝 川野義春会員

2020年9月29日 自己小伝 田中陽介会員

2020年10月27日卓話 米山奨学生 徐萍(ジョヘイ)様

2020年11月10日卓話 鴨下直哉会員

2020年12月15日卓話 各テーブルフリートークを行いました。

今後の卓話には外部の方も呼びたいと思います。



「上半期を顧みて」 奉仕プロジェクト委員会 望月 完 委員長

去年の3月に小諸浅間ロータリークラブに入会させていただきもう少しで1年が経過しようとしております。

そんな折、まだクラブの内容が良くわからない時に望月君、次期奉仕プロジェクト委員会の委員長を頼むよと言われ「なぬ！」もう委員長ですかとビックリしました。何とかもう少し時間稼ぎをしようと先輩方にお聞きすると「そんなもんだよ！」と簡単にあしら

われ覚悟を決めた事が思い出されます。

さて、前置きは以上にして活動報告をいたします。10月6日まだ暑さを感じる中、毎年恒例であります飯綱山での草刈りを行いました。普段あまり身体を動かす機会がない会員の皆さんが汗を流して奮闘する姿がとてまかつよく見えました。その節はお疲れ様でした。

11月17日職場訪問で我々会員である倉本浩行さんの仕事場、こもろ布引いちご園 株式会社に訪問し浩行さんのお父さんであります倉本強さんにお話を伺いました。創業して20年間のいろいろなお話をお聞きし、「諦めない」という姿勢、を自分なりに学ばせていただきました。また、倉本さんは、いくつもの特許権を取得しており、やっと現在仕事に活用できると凄く喜んでいたので印象に残りました。大変なご苦勞をされた方ですので、これからどんどん儲けていただきたいと思っております。

新型コロナウイルスの影響で子供たちが、凄く楽しみにしていた八朔相撲の大会が中止になりとても残念に思い、活動の中で心残りとなりました。来年は盛大に行われるように願うばかりです。

以上となりますが上半期の活動に対し、沢山のご協力を頂き感謝申し上げます。下半期も一生懸命務めさせていただきますので先輩方、会員の皆様のご指導ご鞭撻のほどどうぞ宜しくお願い致します。



「上半期を顧みて」

ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 小池平 一郎 委員長

10月27日の例会に米山奨学生の徐萍(ジョー・ヘイ)さんをお迎えして卓話をして頂きました。世話クラブ(東御RC)のカウンセラーの坂口明様もご一緒に頂きました。

徐さんは信州大学繊維学部倪研究室の博士課程二年生で、濾過膜に関する研究をされており、中国の話・研究の話をして頂きました。

11月24日の例会ではロータリー財団と米山記念奨学会について卓話をさせて頂きました。今年度の目標寄付額についてはクラブ計画書の31頁に載っていますので、もう一度確認をお願い致します。また、各個人には現在の頂いた金額あるいは目標となる額を記入したペーパーをお渡ししましたのでよろしくお願い致します。

上半期の実績をご報告致します。

ロータリー財団特別寄付金 9名 299,250円 2,850ドル

米山記念奨学会特別寄付金 9名 350,000円

皆様のご協力を感謝致します。今後ともよろしくお願い致します。

次週のプログラム : 1月 5日 定款による休会

次々週のプログラム: 1月 12日 新型コロナ対応による休会